

校長室だより第 13 号（令和 7 年 6 月 17 日）

先週、関東地方も梅雨入りをしたとニュースで聞きました。しかし、今週は梅雨とは思えないくらいよい天気（よすぎる天気）が続いています。天気予報では、今週は「梅雨の中休み」と言っていたましたが、別の番組の気象予報士は「梅雨は明けたのではないか。」と言っていました。

「梅雨入りは 5 月で、その 1 か月後に梅雨が明けた。」とのこと。

言われてみれば、5 月は雨が多く、特に週末は毎週のように雨で、多くの学校の運動会が順延になっていました。『五月晴れ』の日がほとんどなかったのも事実です。このまま、暑い、熱い夏が続くのでしょうか。

もしも梅雨明けが 6 月上旬だとして、それが毎年続くようならば、子どもたちの健康を考えて、夏休みの始まりは 7 月 1 日にしてほしいものです。無理かな？

さて、天気が良いということは、気温が上がり、まさにプール日和です。

昨日（6 月 16 日）、1 年生が初めてプールに入りました。

1 年生は行儀良く、教師の話を聞き、準備体操もきちんと行っていました。しかしシャワーを浴びると別人のように「キャー」「ギャー」「地獄のシャワー！」など悲鳴に近い声を上げていました。この日のシャワーは地獄ではないとは思いますが、言ってみたかったのでしょうか？シャワーを浴び終わると、プールサイドを気持ちよさそうに歩いていました。

もう一度プールサイドに 2 列に並びました。まずは 1 列目がプールの淵に腰かけて足をバシャバシャさせました。それだけで、すごく楽しそうでした。次に体を反転させて、後ろ向きにプールに入ります。これがなかなか難しいのですが、教師の模範を見ながら上手に入水できました。ここでも「キャー」「ギャー」と悲鳴（？）が上がり、でもとても嬉しそうでした。

私自身は、来客があったためにプールにいたのはここまでだったのですが、この後、プールの中でジャンプをしたり、カニさん歩きをしたり、じゃんけん列車をしたりと初めての水

泳学習を大いに楽しんだようです。

1年生にとって、初めてのプールが、気温も水温も高い日でよかったです。基準ギリギリの気温・水温の場合、ガタガタ震える子が続出して、水泳嫌いの子が増えてしまう場合もあるので。1年生が水と仲良しになってくれると嬉しいです。